

1 事業の概要

(1) 水源地の自然環境保全事業

① 水環境の保全事業

■日本一の徳山湖の出現、加えて、国道303号線の片側完全1車線化に伴い近畿・北陸地域との交通網の発達により観光客等入り込み者が増加している。

これに伴い、ダム湖・国道沿線、周辺森林、望郷の広場等周辺施設などへの廃棄物の不法投棄や油等流出事故による水質悪化、森林の無断伐採、樹木や貴重な植物の盗掘が懸念されている。

そこで、流域及び水源地としての水環境を保全するため、水質対策、下流河川の清流の確保や河川環境の改善を図るため、国、県、揖斐川町、水資源機構徳山ダム管理所、漁業協働組合、NPO団体、流域住民、ボランティアなどと協働して次の取り組みを行う。

■ 取組み内容

◎徳山ダム上流域保全利用協議会（平成20年7月設立）

内容：関係機関と連携を図り、情報を共有し、効率的かつ迅速な水源地の保全・徳山湖の適正利用を図るため協議会等の開催支援をする。

開催回数等：2回（協議会・幹事会各1回・事務局会議随時）

◎水源地域清掃活動

内容：NPOなど団体や流域住民と協働して、揖斐川上流域の清掃活動を行う。

実施回数等：清掃活動5回（5月～11月）

- ・揖斐川クリーン作戦「●5/29、15名参加（学習館上流河川約3km）」
- ・揖斐川上流水源地域クリーン活動「○9/17
（対象区域：西平ダム湛水池上流～イビデン取水堤10km）」
- ・夜叉ヶ池登山道クリーン活動
「○10/2（イビデン取水堤～夜叉ヶ池の河川、登山道約12km）」
- ・冠山登山道クリーン活動「○9/10（冠林道～冠山頂上 林道周辺、登山道約12km）」
- ・門入クリーン活動「●7/28、29 6名参加
○8～11月（ホハレ峠～門入地域約6km）」



（揖斐川クリーン作戦）

◎水源地域の環境パトロール活動

内容：揖斐川町と協働して、徳山ダム上流域の環境パトロール・公衆トイレの清掃活動、を行う。

実施回数等：原則毎週2回（4月～12月）

「●4/5～7/29 34回（学習館～塚・上開田の道路、歩道、駐車場周辺等約10km、
ゴミ回収量40kg）」

②森林の保全事業

■森林のもつ水源のかん養、土砂流出防備、水質保全などの公益機能の維持・増進並びに野生動物の保護を図るため、水源地域の森林の保全、森林の管理、森林の整備等を県、揖斐川町、水資源機構、NPO等と協働して次の取り組みを行う。

■取り組み内容

◎広葉樹の植樹、間伐

内容：徳山ダム上流の荒廃森林、工事跡地などの裸地、人工造林地の不成績林分の広葉樹（郷土産のクリ、トチノキ、ナラ、ブナなどの野生動物の食餌木「実のなる木」）の植栽、保育を行う。

実施回数等：ア 木の実の採取・・・ 秋に随時
イ 苗木の養成・・・ 通年「●専用苗畑等で養成中 約2000本」
ウ 植樹・保育（下刈りなど）を NPO揖斐自然環境レンジャーなどと協働して実施（名称：徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦）
4回（夏：下刈2回・施肥、獣害防止ネット設置1回 秋：植栽1回実施）
エ 間伐・・・ 1回（秋：水源地域の間伐、枝打ち活動を「イビデンの森林づくり実行委員会などと」協働）

「●7/4 下草刈り、6名参加、●7/9下草刈り・獣害防止カバー設置・施肥 参加63名、
○11/3 実のなる木を植えよう大作戦 ○11/12 間伐体験」



（ブナなど苗木育成）



（下草刈り・獣害防止カバー設置）

◎水源地域森林調査

内容：植栽場所等荒廃森林の現況調査実施

実施回数等：随時

「●7/28、29 6名参加」

◎水源地域に「実のなる木」を植えよう活動

内容：NPO団体などと連携して、揖斐川水源地域全体に、トチノキ、ナラ、クリ、ブナなど野生動物の餌となる「実のなる木を植えよう活動」を行い、生物多様性豊かな森林づくりに努める。・・・実のなる木の苗木提供、各種イベントでの普及啓発

実施回数など：随時（各種団体などと協働して）

「●4/28～7/31の間50回、場所：徳山ダム堤体物産販売所及び鶴見亭周辺など」

◎苗木のホームステイ・植樹活動

内容：揖斐川水源地域の「木の実」を播種して発芽した「実のなる木」の小苗を、下流域の小中学生に預けて育成してもらい、大きく育った苗木を水源地域に植栽してもらう。

実施回数等：3校（春：植え付け活動 秋：植樹活動）

「苗木の定植活動：●5/6 北和中2年生、47名 ●5/23 北方小4年生、21名
●6/27 久瀬小全校、29名 植樹活動：○10月」



(プランターBOX作り)



(苗木の定植)

◎企業とNPO等が協働した森林づくりの支援

内容：イビデン株式会社、揖斐川町、岐阜県、NPO揖斐自然環境レンジャー、地元住民などが協働して行う、地球環境保全のための「イビデンの森」づくり活動を支援する。

実施回数等：7回（植栽1回、新入社員研修[サクラの天狗巣病駆除など]2回

下刈2回 6月・9月、森林学習会2回 8月・11月)

「●4/9 第4回植樹祭 203名参加、●新入社員研修4/21 64名参加、4/22 67名参加

●6/25 下草刈り等森林整備 63名参加、○9/3 下草刈り等森林整備、○8/11,11/12 森林学習」



(植樹祭)



(新入社員研修)

③自然生態系の保全事業

■特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律（以下「外来生物法」という。）で定める規制種の移入・防除など水源地域の豊かな自然生態系保全を図るため次の取り組みを行う。

■取組み内容

○自然環境保全研修会の開催

内容：外来生物法で定める、特定外来魚類、植物の移入防止や水源地域の豊かな生態系を、流域の関係団体や住民「みんな」で守る意識の醸成とその知識の向上を図るための研修会を行う。

実施回数等：1回（○12月 対象者：流域住民、ダム管理関係者など）

○観光客などに対するPR活動

内容：特定外来生物移入防止など水源地のため、リーフレット・HPなどを通じたPR活動を行う。

実施回数等：随時(イベントなどの機会を利用)

「●4/28.29.5/1～5/4.5/14.15.6/1～3.5.6/8～10.6/14～18、6/22～26.6/29.30.7/1～3.7/6～10.7/13.14.16.31 徳山ダム堤体」

(2) 自然環境保全教育・研修事業

① 体験学習事業

■ 徳山ダム周辺の優れた自然環境を活用して、小中学校児童生徒などを対象とした「命の水・自然生態系・野生生物・森林など」体験学習を通じて、水源地の重要性、自然生態系の大切さなどを広く普及するため次の取り組みを行う。

■ 取組み内容

◎ 活動センター主催の体験活動

内 容：活動センターが主催した自然体験学習を実施する。

実施回数： 20回

内訳： 森林作業体験 4回（NPOと共催「夏：下刈・秋：植樹・間伐・枝打ち」

「●7/9 下草刈等 63名参加」

炭焼き体験 1回（10月）

森とのふれあい体験

巨樹巡り 1回（揖斐川水源地見学ツアーと併催「8月」）

「○8/17 ぎふ清流ふれあい交流」

キノコの菌打ち体験 1回（2月）

水とのふれあい体験

川遊び 1回「●7/30 22名参加」

雪とのふれあい体験

雪あそび 4回（1月～2月 歩くスキー、イグルー作り、スノーシュー体験）

ものづくり体験（間伐材・除伐木を活用して）

木エクラフト 2回（●7/23 20名参加、○8/28）

スプーン作り 3回（●5/15 9名参加、●6/19 2名参加）

クロモジの菓子楊枝作り 2回「●6/4 10名参加●7/2～3 80名参加
環境学習

ダム機能学習教室 1回「揖斐川水源地域見学ツアーと併催（○8/25）」



（下草刈り）



（川遊び）



（赤ちゃんが初めて使う木のスプーン作り）



（クロモジの菓子楊枝づくり）

◎小中学校等体験学習支援

内容：体験宿泊施設「ふじはし星の家」宿泊者や水と等の自然体験学習を支援する。

実施回数等：100回（町内外の小中学校、子供会など100団体体験活動の支援）

「●4/9～7/30 77回 3, 141名支援」



(丸太切り)



(環境学習)



(飯ごう炊さん)



(登山)



(サワアザミのおやき作り)



(木のスプーン作り)



(布ぞうり作り)



(マスの塩焼き)



(火おこし)

◎登山道標識整備（花房山・杉原山）

内容：徳山ダムが一望できる花房山（標高1,190m）、その前山の杉原山（標高789m）へ小、中学校児童生徒が安全、快適に登山体験活動ができるように登山道改修、熊よけベルの設置、標識などの整備をする。また、谷ルートの調査検討を行う。

実施回数等：随時 「●4/30,5/5,5/6,5/14,5/16,5/17」



(登山道整備)

◎体験活動機械器具・施設整備

内容：体験学習に必要なライフジャケット、水性昆虫調査用器具、間伐材、流木を活用したクラフト工具、飯ごう炊さん施設、歩くスキー（クロスカンリースキ）、熊よけベル、簡易トイレなど機械器具などを整備する。

実施回数等：23年度活動に必要なものを順次整備していく

◎体験学習のためのテキスト等整備

内容：体験学習に必要な図書・テキスト・DVDの整備、小冊子「(仮題)揖斐川水源地域の自然」の原稿を作成する。(●自然学総合研究所委託)

実施回数等：随時

◎水と森の学習館PR活動

内容：水と森の学習館（徳山ダム資料館）を広く下流域住民に理解を得るため、各種イベントなどに参加して、PR活動を行う。

また、徳山ダムや水源地域の自然を題材とした写真コンクールを行う。

実施回数等：随時：各種イベントなど参加して、PR活動を行う。

写真コンクール 1回

「●6/23～H23.28募集中 第1回[揖斐川上流水源地域の自然]写真コンクール」

◎水源地の水の一滴塾活動支援

内容：水源地の水の一滴塾（H19.3 設立 塾頭菅原文太氏）が揖斐川水源地域などで行う環境学習活動等の支援をする。

実施回数等：1回「○11/5～6水源地防人セミナー」

◎徳山ダム見学会

内容：団体が「水と森の学習館」、「徳山ダム」でのダム機能・環境保全への取組み、徳山ダム学習等を行う場合に支援をする。

実施回数等：随時（事前申込者対象）

●徳山ダム現地見学案内者数(7/31現在)

4月	3団体	78名(男:42名 女:36名)
5月	23団体	913名(男:354名 女:559名)
6月	30団体	226名(男:516名 女:710名)
7月	28団体	812名(男:366名 女:446名)
累計	84団体	3,029名(男:1,278名 女:1,751名)
(対前年127%)		



(徳山ダム見学案内)

◎エコツアー現地調査

内容：豊かな自然環境と地域資源の活用による「学びの場」の環境づくりのため、源流の溪流や天然林をガイド付きで案内する「いび川徳山源流の森観察ツアー」の実現に向けて、調査・検討を行う。

実施回数等：随時（24年に試行を目標に調査・検討の実施）

- 「 ● 7/14 徳山ダムブラッシュアップ観光交流事業
 (県観光・ブランド振興課所管) 打合せ、
 7/28 ~ 29 現地調査、関係者打合せ
 ○ 9月・10月 仮試行調査・モニターツアー 」



(門入地区現地調査)

②研修促進事業

- 広く三県一市の経済界を含めた諸団体との連携のもと、豊かな自然景観を活用して、環境・水・森を軸に据えた研修の場としての活用を促進していく。

■ 取組み内容

◎ 企業等の活用促進調査

- ・ 企業等訪問調査

内容：徳山ダムを核とした豊かな自然環境を活用して、環境・水・森を軸とした企業研修を促進するための調査・検討を行う。

実施回数等：随時（研修の場としての活用を推進するためカリキュラム・実態調査・PR）

③健康と安らぎ事業

- 水辺環境や森林空間での遊び、森林浴、ウォーキングなどを通じての、健康と安らぎの場としての活用を推進する。

■ 取組み内容

◎ セラピー、ウォーキングロード整備調査

内容：揖斐川水源地に、「ウォーキングコース」設定のための調査・検討を行う。

実施回数等：随時

「 ● 7.28 ~ 29 」

(3) 水源地を活用した調査・研究協力事業

- 広大なダム湖、水源地の森林などをフィールドとして活用した大学、企業、県など研究機関が行う調査・研究活動の展開を支援する。

■ 取組み内容

◎ 研究機関の調査・研究活動支援

内容：大学、企業、県などの研究所の研究・試験地の提供のための、意向調査・PR活動を行う。

実施回数等：随時（大学など訪問情報提供）

(4) 治水・利水及び水源地の環境保全の重要性普及啓発事業

① 活動を通じた上下流交流、教育交流

- 揖斐川上流、下流のNPOや一般住民及び小中学校児童生徒が植樹・間伐、総合学習などの体験活動を通じて、よりよい水源地の環境の創造を推進する。また、水源地のPRや環境活動・体験活動を増進するための人材を育成する。

■ 取組み内容

◎ 徳山ダム水源見学ツアー

内容：下流域の小中学生親子の徳山ダム水源地域の見学や間伐など水源林保全体験会を下流関係市やダム管理者等と共催する。

実施回数等：1回（○8/25）

◎水と森の感謝祭

内容：揖斐川町、ダム管理者などと連携して、「水と森の感謝祭」を開催する。

実施回数等：1回（● 7/27,28 徳山ダム堤体展望所）



（水と森の感謝祭）

◎水源地域のPR

内容：揖斐川町、ダム管理者などと連携して、各種イベントに参加するなど揖斐川水源地域の取り組み等のPR活動を行う。

実施回数等：随時

「● 4/23/24 かすがモリモリ村・揖斐高原,4/28,29,5/1 ~ 5/4,5/14,15,6/1 ~ 3.5 徳山ダム堤体・鶴見亭,6/5 名古屋水フェスタ,6/8 ~ 10,6/14 ~ 18, 6/22 ~ 26,6/29,30,7/1 ~ 3,7/6 ~ 10,7/13,14,16,31 徳山ダム堤体,7/2,3 大垣ロックシティ,7/18 ぎふ清流の国づくり県民会議,7/23 坂内遊ランド」



（名古屋水フェスタ）



（ぎふ清流の国づくり県民会議）

◎水源地サポーターなど人材育成

内容：水源地地域の活動を「みんな支え・育てる」ためのボランティア（水源地サポーター）を募集・人材育成のための研修を行う。

実施回数等：随時（募集、養成研修）

「●水源地地域サポーター35名登録済み」

(5) 自然を活用した水源地地域の活性化事業

■揖斐川町、商工会、観光協会、町内の体験交流施設等と連携して、徳山ダムと既存の観光拠点を結ぶネットワークの形成、魅力ある水源地地域の観光ツアーを旅行会社などを対象にPR活動を行う。

■取組み内容

◎拠点施設のネットワークづくり

内容：町内の観光・体験交流施設の情報の一元化・役割分担を進め、緩やかなネットワークを形成づくりを推進するため、情報交換サロン「いび川水縁フォーラム（H22.10設立）を開催して、モザイク的プロジェクトを展開していく。

実施回数等：随時（情報交換サロン原則月一回）
 「● 4/6 12名参加, 5/11 11名参加」



（水縁フォーラム）

◎観光ツアーの内容PR

内容：町内の観光施設と徳山ダム・揖斐川水源地を活用した体験活動と連携した「観光ツアー」を推進するためのPR活動、モニターツアーを行う。

実施回数等：PR活動随時（揖斐川町・観光協会などと連携）

- ・国土交通省「水の里旅コンテスト 特別賞受賞企画」モニターツアー 1回（○11/19.20）」
- ・田舎暮らし体験 in いびがわ 3回（○10/29.30, 11/19.20, 12/3.4）

(6) 情報収集・発信事業

■徳山ダムや水源地域の治水・利水上の役割、必要性など及び森と水の大切さやおいしい水の源及び活動センターの活動内容など情報を発信して上下流交流活動の促進、PRを図る。

■取組み内容

◎ホームページ等による情報発信

内容：徳山ダムや水源地域の自然、活動センターの体験学習活動などをホームページや会報を通じて、情報発信を行う。（<http://www.inochinomizutomori.or.jp>）

「カクセス数：● 4/1 ~ 7/31 2, 955」

実施回数等：常時

◎水源地遭難対策

内容：水源地域への入り込み者が増大していることから、遭難対策について、関係機関との情報交換を行う。

実施回数等：随時

◎徳山ダムやダム関連施設の総合案内

内容：水と森の学習館／徳山ダム資料館の利用者に対して、徳山ダムの機能・ダム関連施設、町内観光などの総合案内を行う。

実施回数等：常時

●水と森の学習／徳山ダム資料館利用者数(7/31 現在)

4月	683名	(男：462名 女：221名)
5月	1,829名	(男：912名 女：917名)
6月	2,295名	(男：1,227名 女：1,068名)
7月	2,284名	(男：1,076名 女：1,280名)
累計	7,091名	(男：3,677名 女：3,414名)
(対前年比150%)		



（水と森の学習館利用）